

教育費

【統】教育委員会運営費 194 万円

教育委員報酬と統合 (前年度:196万円)

(担当: 教育総務課 総務係)

教育委員会に関する事務を行います。

- ・委員報酬 (4名) 163万円
- ・定例会等の会議、各種行事参加の旅費 18万円
- ・教育委員視察研修 8万円
- ・教育雑誌、切手、郵便代 1万円
- ・市町村教育委員会連合会負担金 4万円

財源

市の負担額 194万円

【拡】学校医・学校薬剤師報酬 445 万円

(前年度:365万円)

(担当: 教育総務課 学校教育係)

小中学校に学校医、薬剤師を配置し、全児童生徒の健康保持増進、環境整備を図ります。

- 【拡】学校医、学校歯科医への報酬 400万円
- ・学校薬剤師、看護師への報酬 45万円



財源

市の負担額 445万円

教育研究奨励費 153 万円

(前年度:153万円)

(担当: 教育総務課 学校教育係)

教育研究事業や学校教育に関する大会等への助成などを行います。

- ・内地留学助成費 40万円
(教職員が大学で研究をするための費用)
- ・学童体育大会等費用 15万円
- ・各種会費、負担金 98万円

財源

市の負担額 153万円

健康診断・健康相談事業費 559 万円

(前年度:513万円)

(担当: 教育総務課 学校教育係)

学校における児童生徒、就学予定の児童及び教職員等の健康保持増進を図るため、健康診断を実施します。また、障害を持つ児童生徒の就学指導を行います。

- ・教育支援委員会関係費用 6万円
〔 委員報酬 2万円
個人調査票作成料等 4万円 〕
- ・健康診断関係費用 532万円
〔 児童生徒健康診断委託料 309万円
尿検査、貧血検査 (中2のみ)
心臓検診 (小1、小4、中1のみ)
結核精密検査 (一部)
教職員健康診断委託料 134万円
各種帳票印刷代 17万円
検診器具使用料及び滅菌料 72万円 〕
- ・水質検査料 21万円
〔 飲料水検査料 6万円
学校プール水質検査料 15万円 〕

財源

市の負担額 559万円

教育費

奨学資金

988 万円
(前年度:964万円)

(担当: 教育総務課 学校教育係)

経済的な理由等により、高校や大学等に進学困難な意欲と能力等を有する学生を支援します。

- 大学生への奨学金の貸与 744万円
市奨学生選考委員会で、認定された学生に対し、奨学金を支給します。
(卒業後、返済が必要)
- 大学生への奨学金の給与 144万円
市奨学生選考委員会で、認定された学生に対し、支援金を支給します。(返済不要)

《給与・貸与》
県内大学等に在籍する学生 月2万円
県外大学等に在籍する学生 月4万円

- 高校生への就学支援金の給与 100万円
市奨学生選考委員会で、認定された学生に対し、支援金を支給します。(返済不要)
1人年間20万円

財源

その他(繰入金) 988万円

【統】幼稚園運営事業費 2,618 万円
幼児教育振興費と統合 (前年度:3,390万円)

(担当: 子育て応援課 児童福祉係)

満3歳から就学前の児童の幼児教育を行います。また、幼稚園の預かり保育などの利用料の無償化、旧制度の幼稚園を利用する園児で第2子以降の園児の給食費補助を行います。

- 施設型給付費 2,328万円
新制度幼稚園に入園している児童の幼児教育に要する費用を幼稚園に支払います。
- 私立幼稚園運営費補助金 13万円
幼児教育を担う市内私立幼稚園1園に対して、運営費の一部を補助します。
- 施設等利用給付費 266万円
幼稚園の預かり保育や国立幼稚園に入園している児童の利用料を無償化します。
(上限あり。)
- 幼稚園保育料軽減事業補助金 11万円
旧制度の幼稚園を利用する第2子以降の園児の給食費を補助します。(月額上限4,900円)

財源

国県支出金 1,809万円
市の負担額 809万円

高校生等学校生活支援事業費 1,153 万円
(前年度:1,166万円)

(担当: 教育総務課 総務係)

義務教育修了後に高等学校等へ進学した生徒又は学生をもつ世帯を支援するため、教科書・タブレットや通学に係る公共交通機関の定期券購入等に要する費用を支援します。

- 事務費 23万円
- 給付金 1,130万円

対象者1名につき1万円
(※新1年生には1万円を加算)



財源

国県支出金 1,153万円

奨学事業基金積立金 167 万円
(前年度:148万円)

(担当: 教育総務課 学校教育係)

奨学資金事業を運営するため積立します。

卒業生が返還するお金と利子を次の世代の奨学生のために、基金に積立します。

財源

その他(奨学資金返済金) 154万円
その他(基金利子) 13万円

学校給食なめりかわ産食材活用事業費 140 万円
(前年度:1,030万円)

(担当: 教育総務課 学校教育係)

有機栽培米・自然栽培米の学校給食への利用に際し、慣行栽培米との差額を助成します。

- 有機栽培米・自然栽培米と慣行栽培米の差額助成 140万円



財源

市の負担額 140万円

【新】学校給食費補助事業費 1億1,858 万円
(前年度:-万円)

(担当: 教育総務課 学校教育係)

学校給食費を補助し、子育て世帯の経済的負担を軽減します。また、地場産食材の活用を継続し、美味しくて質の高い給食を提供します。

- 学校給食費補助金 1億1,858万円

新米給食の日



地場産食材を使用した給食



財源

国県支出金 1億1,858万円

教育のまちづくり事業基金積立金 7 万円
(前年度:1万円)

(担当: 教育総務課 総務係)

教育のまちづくり事業基金の利子等を積立します。

- 積立金 7万円



財源

その他(基金利子) 7万円

【一部新】教育委員会事務局事務費 464 万円
(前年度:426万円)

(担当: 教育総務課 総務係)

教育委員会事務局の運営を行います。

- 教育委員会事務局運営事業 427万円
旅費、燃料代、FAX使用料、切手代、コピー代など、教育委員会事務局の運営経費

- 【新】小中学校のあり方検討委員会の開催費用 37万円



財源

その他(災害共済給付保護者負担金) 102万円
市の負担額 362万円

教育費

語学指導外国青年招致事業費 2,337 万円 (前年度:2,176万円)

(担当: 教育総務課 学校教育係)

外国語指導助手(ALT)を配置し、児童生徒の英語力の向上を図ります。

ALT4人を小中学校に配置し、外国語授業や外国語活動のサポートを行います。

ALTコーディネーターの配置
118万円

ALTコーディネーターを配置し、ALTの生活基盤を支え、児童生徒との交流・英語教育の充実を図ります。



財源

その他(家賃代)	101万円
市の負担額	2,236万円

【拡】特別支援教育推進事業費 4,005 万円 (前年度:3,608万円)

(担当: 教育総務課 学校教育係)

障害のある児童生徒をサポートするため、全小中学校へスタディ・メイトを配置します。また、上市町、立山町、舟橋村と協力して教育相談会(地区相談会)を実施します。

【拡】スタディ・メイト関係費用
3,820万円

〔報酬等(22名) 3,814万円
研修旅費 6万円〕

・地区相談会講師謝礼 2万円

・特別支援教育ソフト使用料 183万円
特別な支援を必要とする児童生徒の実態把握や、個別の教育支援計画・指導計画を作成し、支援します。

財源

国県支出額	61万円
市の負担額	3,944万円

【統・拡】学びの継続支援事業費 2,221 万円 校内教育支援センター設置事業費と不登校児童生徒教育支援事業費を統合 (前年度:1,467万円)

(担当: 教育総務課 学校教育係)

不登校の児童生徒やその兆候が見られる児童生徒に対して教育支援を行うため、学校内に「ほっとルーム」、青志会館内に「あゆみ」を開設し、支援員を配置します。

【拡】報酬等 10名 2,115万円
〔教育支援センター「あゆみ」支援員
校内教育支援センター「ほっとルーム」支援員〕

・報償費 3万円
臨床心理士、陶芸等指導員による指導助言及び技術指導謝礼など

【拡】運営費等 103万円
消耗品費、電話使用料、支援員研修旅費など



財源

国県支出金	400万円
市の負担額	1,821万円

社会に学ぶ14歳の挑戦事業費 108万円

(前年度:84万円)

(担当: 教育総務課 学校教育係)

中学校2年生を対象にボランティア活動や職場体験をする14歳の挑戦事業を実施します。

- ・事業所指導ボランティア謝金 43万円
- ・活動材料費 18万円
- ・連絡用切手、生徒・指導員保険料 40万円
- ・検便検査委託料 7万円



財源

国県支出金	54万円
市の負担額	54万円

【拡】学校司書配置事業費 1,305万円

(前年度:773万円)

(担当: 教育総務課 学校教育係)

全小中学校に学校司書を配置し、子ども図書館等と連携して、読書活動の推進、読書環境の充実を図ります。また、読み聞かせボランティアを配置し、朝読書の習慣化を図ります。

- 【拡】学校司書報酬等 1,302万円
専任1人 兼務4人
- ・学校司書研修旅費 1万円
- ・読み聞かせボランティア保険料 2万円



財源

市の負担額	1,305万円
-------	---------

小学校英語活動推進事業費 150万円

(前年度:151万円)

(担当: 教育総務課 学校教育係)

小学校英語活動支援員や英語学習パートナーを小学校に配置し、外国語活動の指導補助等を行うことにより、小学生の英語力の向上を図ります。

- ・小学校英語活動支援員報酬等 117万円
外国語が堪能な地域人材を小学校英語活動支援員として小学校に配置します。
(小学校3・4年生対象)
- ・英語学習パートナーの配置 33万円
英語を得意とする大学生を小学校に配置します。



財源

市の負担額	150万円
-------	-------

学校運営協議会設置事業費 104万円

(前年度:109万円)

(担当: 教育総務課 学校教育係)

全小中学校を学校運営協議会を設置した学校、コミュニティ・スクールとし、保護者や地域住民の意見を学校運営に反映して、地域とともにある学校づくりを進めていきます。

- ・報酬 95万円
- ・運営費等 9万円
消耗品費、郵便代など

財源

市の負担額	104万円
-------	-------

教育費

【統】学習の基盤づくり推進事業費 230 万円 読解力向上研究推進事業費と統合 (前年度:226万円)

(担当: 教育総務課 学校教育係)

探究・科学教育を推進し、ものづくりのまち滑川にふさわしい人材を育成します。また、確かな読解力の向上に取り組みます。

- ・ 探究・科学教育推進協議会の開催 4万円
- ・ 認知能力と非認知能力を一体的に育成する取り組み(指導助言、講師謝礼等) 55万円
- ・ 観察実験アシスタント整備事業 71万円
- ・ エネルギーに関する教育支援事業 100万円

財源

国県支出金	179万円
市の負担額	51万円

スクールガード・リーダー配置事業費 14 万円 (前年度:14万円)

(担当: 教育総務課 総務係)

登下校時の不審者等による犯罪から児童生徒を守るため、スクールガード・リーダーを配置し、児童生徒の安全を見守る体制を整備します。

- ・ スクールガード・リーダーの配置
通学路見回り、防犯教室の開催等



財源

国県支出金	9万円
市の負担額	5万円

【統】教育センター運営費 2,052 万円 スクール・サポート・スタッフ配置事業費と統合 (前年度:6,449万円)

(担当: 教育総務課 総務係)

教育センターの各種事業を推進します。

- ・ 報酬等

ICT支援員(2名)	723万円	957万円
教育センター事務員	234万円	
- ・ 教頭マネジメント支援員の配置 118万円
- ・ 滑川中新川地区教員人材バンクの運営 71万円
- ・ オンラインなめりかわ塾事業委託料 168万円
- ・ 教育センターの運営費 233万円
- ・ 教育ネットワーク回線利用料 215万円
- ・ 教育ネットワーク保守点検委託料 106万円
- ・ ふるさと米づくり事業委託料 120万円
- ・ スクール・サポート・スタッフの配置 64万円



財源

国県支出金	67万円
市の負担額	1,985万円

学校給食共同調理場管理運営費 1億1,132 万円
(前年度:1億636万円)

(担当: 教育総務課 学校給食共同調理場)
市内の小中学生に給食を提供するための共同調理場の管理運営を行います。

- ・ 調理員報酬等 5,477万円
- ・ 燃料費・光熱水費 2,502万円
- ・ 給食配送等の委託料 1,746万円
- ・ 施設や調理機器の修繕費 400万円
- ・ その他運営費 1,007万円

<参考>

給食数: 2,640食/日 (R7.5.1現在)
年間給食実施数: 197日 (R7年度)

財源

市の負担額 1億1,132万円

小学校教育振興推進費 1,208 万円
(前年度:1,186万円)

(担当: 教育総務課 総務係)
各小学校の教育振興を図ります。

児童用図書や副読本、教材備品、教職員用図書など、授業に必要な教材や資料を整備します。

財源

市の負担額 1,208万円

小学校情報教育設備充実費 1,864 万円
(前年度:1,704万円)

(担当: 教育総務課 総務係)
各学校にパソコン及び周辺機器を整備し、ICT関連の情報教育環境を整えます。

- ・ 各学校のICT関連機器の維持管理
小学校の教員、児童用パソコンシステム等の維持管理を行います。



財源

市の負担額 1,864万円

【統】小学校管理費 1億3,295 万円
スクールバス運行管理費と統合 (前年度:1億2,808万円)

(担当: 教育総務課 総務係)
各小学校の維持管理を行うほか、通学が困難な山間部に住む児童のために、スクールバスを運行します。

- ・ 校務助手雇用経費、消耗品、光熱水費
電話料、切手代、備品購入など、小学校の維持管理経費
- ・ スクールバス運行业務委託経費、車両検査料、燃料代など



財源

市の負担額 1億3,295万円

教育費

【一部新】小学校営繕費 2億1,992万円 (前年度:1,056万円)

(担当: 教育総務課 総務係)

小学校の施設及び設備等について、老朽化等による損傷箇所の営繕や予防保全改修を実施し、安全で快適な学習環境を確保します。

- ・各学校施設の緊急営繕
- ・各学校施設の予防保全改修

【新】小学校体育館の空調設備整備費用
(東部小学校、西部小学校)

財源

国県支出金	6,384万円
借入金	6,380万円
市の負担額	9,228万円

中学校管理費 6,748万円 (前年度:6,402万円)

(担当: 教育総務課 総務係)

各中学校の維持管理を行います。

校務助手雇用経費、消耗品、光熱水費、電話料、切手代、備品購入など、中学校の維持管理経費

財源

市の負担額	6,748万円
-------	---------

要・準要保護児童就学援助費 594万円 (前年度:1,182万円)

(担当: 教育総務課 学校教育係)

経済的な理由から就学が困難な児童の保護者に対し、学用品費などを支給することで、教育機会の均等を支援します。

- ・学用品費等の支給

財源

市の負担額	594万円
-------	-------

小学校特別支援教育就学奨励費 149万円 (前年度:143万円)

(担当: 教育総務課 学校教育係)

特別支援学級に就学・在籍する児童の保護者等の経済的負担を軽減するため、就学のために必要な経費の一部を助成します。

- ・学用品費等の支給

財源

国県支出金	74万円
市の負担額	75万円

要・準要保護生徒就学援助費 1,388 万円
(前年度:1,418万円)

(担当: 教育総務課 学校教育係)

経済的な理由から就学が困難な生徒の保護者に対し、学用品費や修学旅行費などを支給することで、教育機会の均等を支援します。

- 学用品費等の支給

財源

市の負担額	1,388万円
-------	---------

中学校特別支援教育就学奨励費 38 万円
(前年度:38万円)

(担当: 教育総務課 学校教育係)

特別支援学級に就学・在籍する生徒の保護者等の経済的負担を軽減するため、就学のために必要な経費の一部を助成します。

- 学用品費等の支給

財源

国県支出金	19万円
市の負担額	19万円

中学校教育振興推進費 962 万円
(前年度:1,012万円)

(担当: 教育総務課 総務係)

各中学校の教育振興を図ります。

生徒用図書や副読本、教材備品、教職員用図書など、授業に必要な教材や資料を整備します。

- 部活動指導員配置事業 152万円
部活動指導員(8名)を配置します。



財源

国県支出金	94万円
市の負担額	868万円

中学校情報教育設備充実費 1,804 万円
(前年度:1,635万円)

(担当: 教育総務課 総務係)

各学校にパソコン及び周辺機器を整備し、ICT関連の情報教育環境を整えます。

- 各学校のICT関連機器の維持管理
中学校の教員、生徒用パソコンシステム等の維持管理を行います。

財源

市の負担額	1,804万円
-------	---------

教育費

中学校営繕費 969 万円 (前年度:847万円)

(担当: 教育総務課 総務係)

中学校の施設及び設備等について、老朽化等による損傷箇所の営繕や予防保全改修を実施し、安全で快適な教育環境を確保します。

- 各学校施設の緊急営繕
- 各学校施設の予防保全改修



財源

市の負担額	969万円
-------	-------

放課後子ども教室開催費 306 万円 (前年度:287万円)

(担当: 子育て応援課 児童福祉係)

放課後等に全ての児童を対象として、地域住民の参画のもと、学習や体験・交流活動を行い、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。

- 放課後子ども教室
各小学校と子ども図書館において、平日の放課後と夏休み等に実施。
茶道、工作、スポーツ、プログラミング学習などの活動を行います。(全8教室)
- 土曜子ども教室
児童館において土曜日に実施。
クッキング、スポーツ、茶道、手芸、将棋アートデザインなどの8つのプログラムを実施します。



財源

国県支出金	201万円
市の負担額	105万円

【統】青少年健全育成事業費

家庭教育推進費と統合

53 万円

(前年度:56万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 生涯学習係)

青少年の健全な発達を支援するため、青少年育成滑川市民会議への助成と、少年補導委員による補導活動や環境浄化活動を推進します。また、子どもたちの「真の心の居場所」となる家庭づくりのために、保護者を対象とした各種講座を開催します。

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> • 補導委員謝礼 14万円
委員は20名以内で、年間をとおして市内の巡回補導等を実施します。 • 補導センター運営協議会委員報酬 7万円
年間2回実施し、活動計画や報告を行い、委員から改善点等を聞きます。 • 青少年健全育成滑川市民会議助成金 3万円 | <ul style="list-style-type: none"> • 家庭教育講師謝礼 21万円 <ul style="list-style-type: none"> • 親学び講座 12万円
幼児、児童、生徒をもつ保護者対象 • 子育て講座 6万円
次年度小学校に入学する子どもをもつ保護者対象 • 青少年健全育成に関する講演 3万円 • 事務費等 8万円 |
|---|---|



財源

市の負担額	53万円
-------	------

二十歳の式典開催費 67万円
(前年度:61万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 生涯学習係)
新たに二十歳を迎える若人の前途を祝福するとともに、代表者が実行委員となり、社会人としての自覚と誇りを促すために二十歳の式典を実施します。

- 二十歳を迎えた方への記念品 30万円
実行委員会にて記念品の候補を挙げてもらいます。
- 二十歳のしおり、案内はがき等 20万円
式典の案内はがきの印刷と当日配布するしおりを製作します。
- 事務費等 17万円



財源

市の負担額 67万円

男女共同参画推進事業費 75万円
(前年度:78万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 生涯学習係)
男女共同参画社会の実現をめざし、「滑川市男女共同参画計画」に基づき啓発活動を推進します。

- 各地区の推進員による啓発活動 64万円
 推進員への謝礼 36万円
 9地区連絡会への事業委託料 27万円
 推進員保険料 1万円
- 公開講座の開催費 5万円
市民向けに講演会を開催します。
- 事務費 6万円



財源

市の負担額 75万円

【一部新】文化芸術振興費 1,231万円
(前年度:1,148万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 生涯学習係)
音楽や俳句関連の事業の実施、文化・スポーツ振興財団の自主事業の支援など、文化芸術を振興します。

- 俳句教室等の開催 9万円
- 音楽鑑賞会の開催 38万円
- 音楽教室の開催 27万円
- 学校文化施設開放事業費 46万円
- ブラスバンド部定期演奏会費用 11万円
- 各種補助金 1,100万円
 ・文化・スポーツ振興財団活動助成金 1,000万円
 ・薪能開催助成金 40万円
 【新】院展富山展開催費補助金 50万円
 【新】「高階哲夫音楽祭」助成金 10万円

財源

市の負担額 1,231万円

ディスカバー「滑川」ふれあい事業費 24万円
(前年度:59万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 生涯学習係)
滑川よさを見直し、ふるさとに対する愛着を深めるために、滑川の自然・文化・歴史に関する体験学習を実施します。郷土の偉人の業績を周知し、郷土を愛する心を育てます。

- ふるさと探検事業 16万円
(ホテル観賞会、ジオパーク体験、女性のためのバスツアー等)
- 郷土偉人顕彰事業 8万円
(東福寺野自然公園写生会、展示会)



財源

その他 3万円
市の負担額 21万円

教育費

【統】文化財保存調査継承費		417 万円				
ネブタ流し継承事業費、郷土芸能活動活性化事業費と統合		(前年度:424万円)				
(担当: 生涯学習・スポーツ課 生涯学習係)						
市内にある文化財の保存・管理を行うほか、埋蔵文化財の確認のため発掘調査を実施します。また、国指定重要無形民俗文化財「滑川のネブタ流し」の保存会や、郷土芸能育成団体への助成を行い、地域や学校と連携しながら、伝統文化を次代へ継承する活動を進めます。						
<ul style="list-style-type: none"> 文化財調査審議会の開催 8万円 文化財の指定、調査や保護などについて話し合う会議を開きます。 滑川市内古建築第2次調査(第8回) 10万円 市内の古い建築物の特徴や建築年代などを調査します。 埋蔵文化財詳細分布調査および緊急発掘調査 212万円 遺跡の保存・活用を図るための調査事業を実施します。 (R10年度までに市内全域を調査予定) 史跡・文化財の維持管理費など 72万円 事務費など 2万円 	<ul style="list-style-type: none"> 【ネブタ流し継承事業】 ネブタ流し保存会補助金 15万円 ネブタ流し来年度用ワラ代(収集作業委託費含む) 13万円 ネブタ材料代、制作指導謝礼(寺家小学校分) 8万円 【郷土芸能活性化事業】 講師謝礼 30万円 新川古代神踊りの指導のために、全小中学校に講師を派遣します。 扇子、あじろ笠等の購入 38万円 郷土芸能育成団体への運営補助金 9万円 					
		<table border="1"> <tr> <td>国県支出金</td> <td>150万円</td> </tr> <tr> <td>市の負担額</td> <td>267万円</td> </tr> </table>	国県支出金	150万円	市の負担額	267万円
国県支出金	150万円					
市の負担額	267万円					

【統・一部新】社会教育事務費		470 万円				
社会教育委員会費と統合		(前年度:386万円)				
(担当: 生涯学習・スポーツ課 生涯学習係)						
社会教育に関する事業や社会教育委員会を開催します。						
<ul style="list-style-type: none"> 社会教育指導員報酬等 225万円 社会教育の振興を図ることを目的に、博物館に1名配置します。 全国大会、地区大会出場者激励金 47万円 【新】全国大会 団体(中学生) 40万円 ・全国大会 個人・団体 7万円 青少年文化財体験学習施設維持管理経費(光熱水費、消防設備の保守点検など) 15万円 宿場回廊案内板、輪転機などの修繕料 8万円 社会教育団体への補助金 52万円 【新】市小中学校PTA連合会 20万円 ・市児童クラブ連合会 16万円 ・市連合婦人会 16万円 	<ul style="list-style-type: none"> 立山黒部ジオパーク支援自治体会議負担金 50万円 ジオパークとは、「美しい自然景観や学術的に価値のある地形を見どころとする公園」とされ、PR、保護、活用するための費用です。 事務費、庁用車の維持管理費等 37万円 【社会教育委員会関係】 委員への報酬 20万円 委員13名(市内小中学校長2名を除く)への委員報酬です。 東海北陸社会教育研究大会富山大会の参加費等 16万円 					
		<table border="1"> <tr> <td>財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市の負担額</td> <td>470万円</td> </tr> </table>	財源		市の負担額	470万円
財源						
市の負担額	470万円					

なめりかわ未来学校事業費 250万円
(前年度:300万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 生涯学習係)

自分たちの力でより良い「滑川」の未来を創る力を養う、なめりかわ未来学校を実施します。

- ・ なめりかわ未来学校協議会負担金 250万円

《事業の内容》

小中学生等が自分たちで課題を発見し、解決するための能力を養うこと、市内企業との関わりなどを通し、滑川での「楽しい」という思いを体験し、その成果を発表します。



財源

その他(協賛金など)	150万円
市の負担額	100万円

ふれあいのバス派遣事業費 294万円
(前年度:一万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 生涯学習係)

姉妹都市豊頃町へ小学生を派遣し、豊頃町の小学生との交流を通して、相互理解と友好親善を図ります。

- ・ ふれあいのバス事業旅行業務委託料
- ・ その他派遣に必要な経費



財源

その他(参加者負担金)	60万円
市の負担額	234万円

【新】地域連携部活動推進事業費 122万円
(前年度:一万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 生涯学習係)

中学校の文化部活動の地域連携・地域展開に伴い、学校と地域が協働・連携した地域文化クラブ活動体制の整備を行います。

- ・ 指導報償費 104万円
- ・ 事務用品等の購入 1万円
- ・ 参加生徒、指導者保険料 7万円
- ・ 学校文化施設開放費 10万円

財源

国県支出金	76万円
市の負担額	46万円

公民館運営審議会委員費 14万円
(前年度:14万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 生涯学習係)

公民館の事業について公民館運営審議会を開催し、事業や運営について審議します。

- ・ 委員への報酬 13万円
- ・ その他事務費 1万円

年に2回公民館運営審議会を開催し、中央公民館と地区公民館の事業や運営について報告説明し、審議会委員が審議します。



財源

市の負担額	14万円
-------	------

教育費

【統】地区公民館活動推進費

4,304 万円

心豊かなまちづくり推進費、公民館事務費と統合

(前年度:4,064万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 生涯学習係)

地区公民館を拠点に、各種体験教室や多世代交流活動、地元の文化や歴史を学ぶふるさと教育の推進及び地域の活性化を図ります。

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 報酬等 2,972万円
市内9地区公民館に館長・主事・主事補・指導員を各1名、1分館に分館長1名を配置します。 コミュニティづくり推進事業委託料 372万円
地区公民館を拠点とした活動を助成します。「コミュニティづくり推進事業」の実施を9地区公民館・1分館に委託します。 公民館管理費 787万円
光熱水費、設備点検料、保険料等 | <ul style="list-style-type: none"> 地域の人材を活かした多世代のふれあい活動「心豊かなまちづくり推進事業」の実施を9地区公民館に委託します。 135万円 地区公民館建物総合損害共済金等 17万円 公民館連合会分担金、大会参加費等 21万円 |
|--|---|

財源

市の負担額

4,304万円

地区公民館整備費

530 万円

(前年度:639万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 生涯学習係)

地区公民館の損傷箇所等の不具合を修繕し、施設を快適に利用できるようにします。

- ・中加積地区公民館の雨漏り修繕工事
- ・西加積地区公民館の2階非常口ドア交換
- ・西加積地区公民館の排煙窓修繕工事
- ・山加積地区公民館の女子トイレ改装工事
- ・その他、各地区公民館の修繕等



財源

市の負担額

530万円

中央公民館管理運営費

554 万円

(前年度:521万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 生涯学習係)

中央公民館の運営を行います。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 公民館職員の報酬等 517万円 管理運営費 37万円
事務用品、電話料、印刷機のリース料など |
|---|



財源

市の負担額

554万円

教育費

社会教育活動総合事業費 99 万円

(前年度:110万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 生涯学習係)

いつでも、どこでも、誰もが、自ら気軽に学べるよう、各世代の生涯学習の機会を提供するため、各種教養講座、教養教室等を開催します。

- ・ふるさと市民大学 29万円
各界で活躍中の郷土ゆかりの講師を招き、政治、経済、科学、文化、芸術、芸能など一般教養を主とした講座を開催します。
- ・福寿大学 27万円
市内在住60歳以上の市民を対象として、各種教養講座の開催や野外活動等を実施します。
- ・中央公民館教養教室、くらしの窓（教養講座） 43万円
スマホ教室、みそづくり教室、各種体験教室を開催します。各種趣味の講座を開催し、趣味を生かしたサークル活動を進めるとともに、高齢者の生きがいづくりを図ります。

財源

市の負担額 99万円

図書館管理費 1,767 万円

(前年度:2,927万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 図書館)

施設の維持・管理を行います。

- ・施設設備保守点検業務等 768万円
(警備、空調設備、エレベーター等)
- ・施設設備の修繕・工事費 379万円
- ・光熱水費 564万円
- ・その他の維持管理費用 56万円
(消耗品、電話料、事務機器リース等)



財源

市の負担額 1,767万円

図書館運営費 2,347 万円

(前年度:1,935万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 図書館)

図書の貸出や収集等、図書館の運営を行います。

- ・図書館協議会委員報酬 7万円
- ・読書会等講師謝礼 13万円
- ・図書、雑誌等の購入及び登録経費
(登録用システム使用料含む) 626万円
- ・図書館システム経費 321万円
- ・協会費、負担金等 5万円
(日本図書館協会、富山県図書館協会等)
- ・事務費 146万円
(運営用消耗品、喫茶コーナー消耗品等)
- ・人件費(司書、受付窓口補助員) 1,229万円

財源

その他(喫茶売上金) 94万円
市の負担額 2,253万円

子ども図書館管理運営費 2,143 万円

(前年度:2,538万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 子ども図書館)

子育て支援機能を併せ持つ子ども図書館の管理運営を行います。

- ・図書等の購入、登録経費 189万円
- ・新聞・雑誌等の購入 41万円
- ・図書館システム経費 111万円
- ・運営用機器リース経費 35万円
(防犯カメラ、コピー機等)
- ・館内展示作品製作 5万円
- ・運営用消耗品等 62万円
- ・交流プラザ共益費(電気・水道・清掃等) 180万円
- ・人件費(司書、保育士、受付窓口補助員) 1,520万円

財源

市の負担額 2,143万円

教育費

本とのふれあい推進事業費 46万円 (前年度:223万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 子ども図書館)
子どもたちの読書活動・子育て支援を目的とし、おはなし会、ワークショップ等を開催します。またブックスタート事業として、キラリン絵本をプレゼントします。

- おはなし会 5万円
- 子育て支援講座、ワークショップ、子どもおたのしみ会 41万円



財源

市の負担額 46万円

【一部新】博物館管理費 1,992万円 (前年度:5,264万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 博物館)
博物館の維持、管理を行います。

- 施設設備保守点検業務等 (警備、空調設備、エレベーターなど) 556万円
- 施設設備の工事・修理等 672万円
【新】高圧コンデンサ更新工事
【新】トイレ改修工事
【新】スポットクーラー設置費
- 光熱水費 630万円
- 庁用車等リース料 82万円
- 事務費等 52万円



財源

市の負担額 1,992万円

【一部新】博物館運営費 345万円 (前年度:304万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 博物館)
小中学生を対象とした科学教室の開催、博物館資料の収集などをします。

- 博物館協議会の開催 7万円
- 子ども科学教室開催費 29万円
- 各種協議会等の負担金等 (日本博物館協会、富山県博物館協会など) 8万円
- 事務費、印刷費、資料購入費等 76万円
- ミュージアムカフェ運営費 204万円
- 【新】館蔵美術品・資料の修復 21万円

財源

その他(カフェ売上金、基金) 71万円
市の負担額 274万円

青志会館管理運営費 665万円 (前年度:777万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 生涯学習係)
地域交流センター青志会館の管理運営を行います。

- 教養教室講師謝礼 10万円
- 青志会館管理運営費 258万円
消耗品、光熱水費、切手代、電話料金、設備の保守点検、修繕などの経費
- 人件費 369万円
- 地域住民を対象とし、趣味・特技を生かした教養教室やスポーツ教室の開設、サークル活道や余暇を楽しむための施設の提供などを行っています。
- 消防用設備(誘導灯)修繕



財源

市の負担額 665万円

【統】 展覧会等開催費

607 万円

市美術展開催費、博物館運営費の一部(美術協会展関係)と統合

(前年度: 452万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 博物館)

美術作品の制作や鑑賞を通じて市民の情感豊かな心を育み、文化の向上を図ることを目指して、「滑川市美術展」を開催するほか、滑川市美術協会や市内の連盟（日本画・洋画・書道・写真）の作品展を開催します。また、博物館主催の展覧会として、「越中土肥氏が駆け抜けた戦国一『土肥家記』を読み解く一」、「なめりかわの昭和（仮題）」、「郷土の画家 堀江春露展（仮題）」、「櫛原神社展（仮題）」を開催予定です。

〈滑川市美術展〉

・ 作品看視員報酬等	11万円
・ 審査員や運営委員への謝礼	12万円
・ 入賞者賞金	25万円
・ ポスター・出品目録印刷代	9万円
・ 事務費	3万円

〈美術協会展・各連盟展〉

・ 美術協会展の開催	9万円
・ 各連盟展の開催	10万円



〈特別展・企画展〉

- ・ 「越中土肥氏が駆け抜けた戦国一『土肥家記』を読み解く一」（R8年3～5月） 11万円
滑川では、平安時代末に「堀江荘」という荘園が立荘し、その地頭代に派遣されたのが土肥氏でした。本展では、家臣の有沢氏によってまとめられた「土肥家記」をもとに、戦国時代を追体験しながら、各地に遺るゆかりの文化財・伝承などをご紹介します。
- ・ 「なめりかわの昭和（仮題）」（7～9月） 208万円
令和8年は昭和元年から100年目にあたります。本展では「滑川の昭和」について、経済・文化・暮らしの変遷を辿り、戦争の悲惨さや平和への希求を伝えることを目的に、各種資料とともに年表で振り返りながらをご紹介します。
- ・ 「郷土の画家 堀江春露展（仮題）」（11～12月） 128万円
滑川市出身の堀江春露（1899～1987）は、特に山水画を得意とし、帝展などで数々の入賞を果たし活躍した日本画家です。本展では、館蔵作品を中心に春露の画業や作品についてをご紹介します。
- ・ 「櫛原神社展（仮題）」（R9年3月～5月） 181万円
櫛原神社（神明町）は、延長5年（927）にまとめられた「延喜式神名帳」に記載された、滑川を代表する式内社です。令和9年（2027）に「延喜式神名帳」編纂1100年を迎えるにあたり、式内社・櫛原神社の歴史を振り返り、社宝の数々をご紹介します。

財源

市の負担額

607万円

教育費

働く婦人の家管理運営費 964万円 (前年度:924万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 生涯学習係)

働く婦人の家の管理運営を行います。

- ・ 教養教室、啓発講座講師謝礼等 57万円
- ・ 働く婦人の家管理運営費 185万円
消耗品、光熱水費、切手代、電話料金、
設備の保守点検、修繕などの経費
- ・ 人件費 722万円

技術や教養を習得する教養講座の開設、サークル活動や仲間づくりの場としての施設の提供などを行なっています。



財源

市の負担額	964万円
-------	-------

スポーツエキスパート派遣事業費 30万円 (前年度:30万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 スポーツ推進係)

市内中学校の運動部へ専門的な経験をもつ外部指導者を派遣します。運動部生徒の競技力向上を図り、活動が充実したものになるように支援します。

- ・ スポーツエキスパート報償費 29万円
両中学校合わせて最大6名、年間24回派遣
(県補助事業 報償費の1/3)
- ・ 保険料 1万円



財源

国県支出金	10万円
市の負担額	20万円

子どもの体力向上推進事業費 61万円 (前年度:61万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 スポーツ推進係)

子どもの体力向上について、市内認定こども園、幼稚園、保育園(所)、小学校、中学校と連携し、継続的な視点での取り組みを支援します。

- ・ プレイリーダー派遣費 53万円
幼・保・小学校に年2回程度プレイリーダーを派遣し、運動好きな子どもの育成に継続的に取り組みます。
- ・ 指導者養成講習会 3万円
保育士、教諭を対象に子どもの体力向上に効果的な運動の仕方を学ぶ講習会を開催します。
- ・ 取組報告書作製費 5万円
小中学生の運動能力調査結果や各学校の取組状況を掲載した「子どもの体力向上への取組報告書」を作製します。

財源

国県支出金	10万円
市の負担額	51万円

夢の教室開催費 113万円 (前年度:91万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 スポーツ推進係)

スポーツ選手やそのOB/OGを「夢先生」として迎え、中学校2年生の全学級において特別授業を実施します。

- ・ 開催委託料 113万円
(日本サッカー協会・
こころのプロジェクト推進室へ委託)



財源

市の負担額	113万円
-------	-------

スポーツ推進委員費

256 万円
(前年度:256万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 スポーツ推進係)

市内9地区の公民館から選出されたスポーツ推進委員が、各地区のスポーツ行事や市のスポーツイベントの運営、ニュースポーツの普及を図ります。

- 委員40名への報酬・保険料 228万円
- ニュースポーツ用品等購入費 6万円
ニュースポーツの普及に向けた用具等の購入に充てられます。
- ニュースポーツ研修会の委託 2万円
ニュースポーツの普及を図るための研修会を市スポーツ推進委員協議会へ委託します。
- スポーツ推進委員研修会参加助成費 20万円
全国、北陸地区等で開催される研修会の参加負担金を助成し、資質向上を図ります。



市の負担額 256万円

【統】市民スポーツ振興費

2,399 万円

市民体育大会費、ほたるいかマラソン開催助成費、市民スポーツフェスタ開催費と統合

(前年度: 2,427万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 スポーツ推進係)

スポーツの振興を目的として、スポーツ振興審議会の開催や市民スポーツ大会等の開催費用、スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブ等の活動に対し助成します。

- スポーツ振興審議会委員報酬 7万円
学識経験者の方などと市のスポーツ振興について、年2回話し合います。(委員7名)
- 全国大会等出場者への激励費 30万円
国民体育大会や全国大会などに出場する市出身選手(一般)に対し激励費を支給します。
- 各種大会助成費 431万円
 - 県民スポーツ大会への派遣や各種市民スポーツ大会の開催(11種目+武道大会)を市スポーツ協会へ委託します。 207万円
 - 各種スポーツイベントの開催委託料、各種大会の協賛金 19万円
 - ニュースポーツフェスタ開催費 30万円
 - 市民スポーツ大会費 175万円
- 各種補助金 1,930万円
 - スポーツ少年団育成補助(市内24団体) 24万円
 - 総合型地域スポーツクラブ育成支援補助金 150万円
 - 室内温水プール施設運営管理補助金 1,374万円
 - 遠征等助成事業(バス運行事業)補助金 82万円
 - ほたるいかマラソン開催助成費 300万円



財源
市の負担額 2,399万円

教育費

トップアスリート育成費

429 万円
(前年度:470万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 スポーツ推進係)

オリンピック・パラリンピックをはじめ将来の大会を見据え、本市のジュニアアスリート等の育成や支援を行います。

- | | | | | | | | | | |
|--|------------------|-------|----------------------|------|------------|-------|-----------|------|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校全国大会等派遣助成 18万円
全国・北信越中学校体育大会への出場に際し交通費や宿泊費を助成します。 ・ 全国大会等出場者への激励費 117万円 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; padding-left: 5px;">小中高生の全国大会等出場者激励費</td> <td style="text-align: right;">103万円</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; padding-left: 5px;">国際大会出場者激励費及び応援懸垂幕設置費</td> <td style="text-align: right;">14万円</td> </tr> </table> ・ トップアスリート教室・講習会・講演会など 54万円
トップアスリートによる教室などを開催しジュニア層の育成や強化を図ります。 ・ 市スポーツ協会へ競技力向上等のための事業委託 210万円 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; padding-left: 5px;">競技団体等強化育成費</td> <td style="text-align: right;">190万円</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; padding-left: 5px;">スポーツ教室開催費</td> <td style="text-align: right;">20万円</td> </tr> </table> ・ 中学校競技専門部強化育成補助金 20万円
(市中学校体育連盟へ助成) ・ スポーツ選手等による中学校スポーツ教室 11万円 | 小中高生の全国大会等出場者激励費 | 103万円 | 国際大会出場者激励費及び応援懸垂幕設置費 | 14万円 | 競技団体等強化育成費 | 190万円 | スポーツ教室開催費 | 20万円 | 

 |
| 小中高生の全国大会等出場者激励費 | 103万円 | | | | | | | | |
| 国際大会出場者激励費及び応援懸垂幕設置費 | 14万円 | | | | | | | | |
| 競技団体等強化育成費 | 190万円 | | | | | | | | |
| スポーツ教室開催費 | 20万円 | | | | | | | | |

財源

市の負担額	429万円
-------	-------

ウォーキングフットボール大会開催費 45 万円 (前年度:47万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 スポーツ推進係)

老若男女、だれもが気軽に楽しめるウォーキングフットボールの大会を開催し、仲間と交流し、楽しみながら健康づくりができる機会をつくります。

- ・ 講師及び審判謝礼等 29万円
大会に元Jリーガーなどを講師に迎え、大会を盛り上げます。
- ・ 大会運営消耗品、会場使用料等 16万円



財源

市の負担額	45万円
-------	------

地域連携部活動推進事業費 908 万円 (前年度:1,045万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 スポーツ推進係)

中学校の運動部活動の地域連携・地域展開に伴い、学校と地域が協働・連携した地域スポーツクラブ活動体制の整備を行います。

- ・ 指導報償費 861万円
- ・ 事務用品等の購入 1万円
- ・ 参加生徒、指導者保険料 46万円



財源

国県支出金	585万円
市の負担額	323万円

教育費

【新】全国小中学生ウエイトリフティング大会開催費 140万円 (前年度:一万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 スポーツ推進係)

本市で開催される全国小中学生ウエイトリフティング大会の経費の一部を負担します。

- 開催市負担金 140万円

日時 令和8年8月(予定)
会場 滑川市総合体育センター



財源

市の負担額 140万円

保健体育事務費 491万円 (前年度:489万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 スポーツ推進係)

スポーツに関する事業や事務を行います。

- 研修会負担金等
スポーツ推進委員研修会等 6万円
県体育施設協会負担金 1万円
- 県社会教育主事派遣事業負担金 430万円
- その他事務費 54万円
消耗品費、庁用車リース料など



財源

市の負担額 491万円

社会体育施設管理費 906万円 (前年度:892万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 スポーツ推進係)

市内小中学校グラウンド・体育館の市民への開放や、下梅沢テニスコート等の社会体育施設を適切に管理し、市民スポーツの振興を図ります。

- 体育施設管理費等 443万円
 - 学校体育施設開放用消耗品等 20万円
 - グラウンド等夜間照明電気料 335万円
 - 体育施設管理・修繕費等 88万円
- 社会体育施設管理委託料 133万円
 - 下梅沢テニスコート 119万円
(市スポーツ協会による指定管理)
 - 千鳥レクリエーション広場 14万円
(地域に維持管理業務を委託)
- フットボールセンター富山管理運営補助金 330万円



財源

その他(使用料等) 460万円
市の負担額 446万円

テニス村管理運営費 5,069万円 (前年度:4,914万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 スポーツ推進係)

みのわテニス村の管理運営について、文化・スポーツ振興財団が指定管理を行っています。

- みのわテニス村指定管理料 4,804万円
《指定管理者》
文化・スポーツ振興財団
- 各種修繕等 250万円
- 駐車場用地借上げ 15万円



財源

市の負担額 5,069万円

教育費

総合体育センター管理運営費 2,897 万円 (前年度:2,925万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 スポーツ推進係)

総合体育センターの管理運営について、市スポーツ協会が指定管理を行っています。

- 総合体育センター指定管理料 2,897万円
《指定管理者》
市スポーツ協会



財源

市の負担額	2,897万円
-------	---------

総合体育センター整備費 251 万円 (前年度:629万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 スポーツ推進係)

総合体育センターの老朽化した設備を整備します。

- 弓道場エアコン設置
- 電線ケーブル更新
- 正面玄関ポーチタイル補修



財源

市の負担額	251万円
-------	-------

スポーツ・健康の森公園管理運営費 2,837 万円 (前年度:2,693万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 スポーツ推進係)

スポーツ・健康の森公園の管理運営について、市スポーツ協会が指定管理を行っています。

- スポーツ・健康の森公園指定管理料
《指定管理者》 2,787万円
市スポーツ協会
- 施設修繕料等 25万円
- 庁用車（軽トラック）リース料 17万円
- 屋内運動場（KENKO DOME）
クレイ舗装をきれいに整地します。



財源

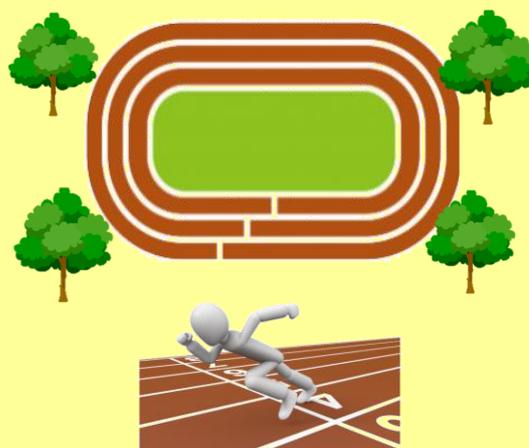
その他（公園使用料等）	110万円
市の負担額	2,727万円

スポーツ・健康の森公園整備費 580 万円 (前年度:9万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 スポーツ推進係)

スポーツ・健康の森公園や屋内運動場（KENKO DOME）の改修などを実施し、機能の維持向上を図ります。

- 陸上競技場改修工事（スタート部分）



財源

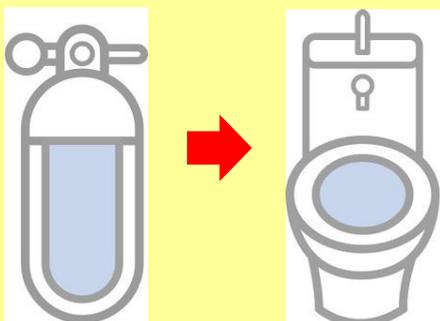
市の負担額	580万円
-------	-------

・フットボールセンター富山整備費 217 万円
 (前年度:150万円)

(担当: 生涯学習・スポーツ課 スポーツ推進係)

北陸建工グループアスリートフィールド(フットボールセンター富山)の改修などを実施し、機能の維持向上を図ります。

- ・屋外キュービクル改修等工事
- ・セミナールーム棟トイレ改修工事
 (2台)



財源

市の負担額

217万円

